

2019 年度 城西大学 免許状更新講習 シラバス

講 習 名	【選択】コンピュータと会話しながらプログラミングに挑戦		
日 程	2019 年 8 月 2 日(金)	会 場	坂戸キャンパス (埼玉県坂戸市)
講 習 時 間	6 時間	受 講 定 員	30 人
対 象 免 許 種	教諭	主な受講対象者	小・中・高教諭
担 当 講 師	栗田 るみ子 (経営学部教授) 山本 恒 (園田学園女子大学 非常勤講師)		
到 達 目 標	インタプリタと対話することを体得する。 プログラミング的な思考を体験で理解する。 教科指導におけるプログラミングの可能性を理解する。 プログラミングを身近に感じることができる。		
講 習 計 画	<p>新指導要領では、小学校でプログラミングが必修化されます。また、コンピュータを消費者としてではなく生産者として活用するためにも、プログラミング言語について理解を深めることが、これからの教員に求められます。</p> <p>本講座では、プログラミング言語を英語などと同じような言語としてとらえ、コンピュータと会話しながらプログラミングの仕組みや、プログラミング的な思考について体験的に修得していただきます。また、学校教育でどのように展開したらいいのかについても具体的な Web 教材をもとに紹介します。</p> <p>実習では日本語でプログラミングできる対話型の Logo 言語を使いますので、命令の意味も理解しやすく、初めての方でも安心して参加できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション・講義：新学習指導要領とプログラミング 2 講義・演習；コンピュータとの会話で言語の仕組みを理解する 3 講義・演習；基本的な言葉で新しい言葉を作る 4 講義・演習；シミュレーション的手法で求めたい結果を得る 5 講義・演習；教科指導にプログラミングを生かす 6 筆記試験、事後アンケート 		
修了認定試験	筆記試験 (100点満点) 成績評価基準は、60点以上を合格とし修了認定とします。 59点以下は不合格として修了不認定とします。		
受講生の方へ (準備物等)	詳細な実習資料を配布します。実習ではマイクロワールド EX (Logo 言語) を使いますが、インストール不要の体験版を USB で配布いたします。データを持ち帰りたい方は USB をご準備ください。		
その他特記事項	必要に応じてひざ掛け等をご用意ください。		